

平成29年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年6月9日

上場会社名 株式会社きんえい 上場取引所 東
 コード番号 9636 URL http://www.kin-ei.co.jp
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)丸山 隆司
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)好井 裕一 (TEL)06(6632)4553
 四半期報告書提出予定日 平成28年6月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成29年1月期第1四半期の業績(平成28年2月1日～平成28年4月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第1四半期	820	3.1	48	20.5	47	16.8	33	53.4
28年1月期第1四半期	795	△5.2	40	△7.2	41	△29.2	21	△18.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第1四半期	11.92	—
28年1月期第1四半期	7.77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年1月期第1四半期	4,769	1,763	37.0
28年1月期	5,035	1,758	34.9

(参考) 自己資本 29年1月期第1四半期 1,763百万円 28年1月期 1,758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年1月期	—				
29年1月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の業績予想(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,620	△1.5	70	△27.8	70	△29.4	40	△31.9	14.34
通期	3,380	0.7	180	3.1	180	1.1	90	0.3	32.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年1月期1Q	2,821,000株	28年1月期	2,821,000株
29年1月期1Q	31,258株	28年1月期	31,288株
29年1月期1Q	2,789,736株	28年1月期1Q	2,789,967株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速等により円高や株安が進行し、個人消費が伸び悩むなど、先行き不透明な状況で推移しました。

この間当社におきましては、事業全般に亘る顧客満足度のより高いサービスの提供と部門別業績管理の徹底をさらに推進し、集客と収入の確保に努めました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

シネマ・アミューズメント事業におきましては、“名探偵コナン”“信長協奏曲”“ドラえもん”“暗殺教室—卒業編—”などの話題作を上映するとともに、引き続き「アポロシネマメンバーズ」の会員獲得による販売促進活動を積極的に推し進めた結果、収入合計は370,764千円（前年同期比3.3%増）となり、営業原価控除後のセグメント利益におきましても7,035千円（前年同期比210.0%増）となりました。

不動産事業におきましては、アポロビル・ルシアビルとともに積極的なテナント誘致活動を進めた結果、このセグメント全体の収入合計は449,711千円（前年同期比3.0%増）となり、セグメント利益につきましても、108,769千円（前年同期比4.0%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高合計は820,476千円（前年同期比3.1%増）となり、費用面におきましても、部門別業績管理の徹底により、諸経費全般に亘って鋭意削減に努めました結果、営業利益は48,200千円（前年同期比20.5%増）となり、経常利益は47,956千円（前年同期比16.8%増）、四半期純利益は33,249千円（前年同期比53.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間における総資産は、短期貸付金の減少等により前期末に比較して265,717千円減少し、4,769,594千円となりました。負債は、設備関係未払金の減少等により、前期末に比較して270,195千円減少し、3,006,246千円となりました。また、純資産は、四半期純利益など利益剰余金の増加額が配当金の支払い等による減少額を上回ったため、前期末に比較して4,478千円増加し、1,763,348千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年1月期の業績予想につきましては、平成28年3月14日に「平成28年1月期決算短信（非連結）」にて公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	125,590	134,790
売掛金	103,054	107,600
商品	3,594	3,094
その他	532,380	265,366
流動資産合計	764,619	510,851
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,140,506	2,124,222
機械及び装置(純額)	54,047	51,158
工具、器具及び備品(純額)	78,595	70,488
土地	1,123,748	1,123,748
有形固定資産合計	3,396,897	3,369,617
無形固定資産	32,300	28,061
投資その他の資産		
差入保証金	799,785	822,714
その他	41,708	38,349
投資その他の資産合計	841,494	861,063
固定資産合計	4,270,693	4,258,742
資産合計	5,035,312	4,769,594
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,714	106,484
短期借入金	307,500	330,000
1年内返済予定の長期借入金	6,580	3,120
未払法人税等	38,803	26,300
賞与引当金	10,900	24,900
その他	807,622	537,843
流動負債合計	1,284,120	1,028,648
固定負債		
退職給付引当金	75,708	78,131
受入保証金	1,569,729	1,559,180
資産除去債務	283,077	284,155
その他	63,806	56,130
固定負債合計	1,992,321	1,977,597
負債合計	3,276,442	3,006,246

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,200	564,200
資本剰余金	24,155	24,155
利益剰余金	1,275,502	1,280,829
自己株式	△107,246	△107,141
株主資本合計	1,756,612	1,762,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,258	1,304
評価・換算差額等合計	2,258	1,304
純資産合計	1,758,870	1,763,348
負債純資産合計	5,035,312	4,769,594

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)
売上高	795,556	820,476
営業原価	688,694	704,671
営業総利益	106,862	115,805
一般管理費	66,853	67,604
営業利益	40,008	48,200
営業外収益		
受取利息	378	284
工事負担金収入	1,749	—
雑収入	478	152
営業外収益合計	2,606	436
営業外費用		
支払利息	1,538	677
雑支出	3	3
営業外費用合計	1,542	680
経常利益	41,072	47,956
特別損失		
固定資産除却損	15,658	566
特別損失合計	15,658	566
税引前四半期純利益	25,414	47,389
法人税、住民税及び事業税	18,000	24,795
法人税等調整額	△14,262	△10,654
法人税等合計	3,737	14,140
四半期純利益	21,676	33,249

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(平成27年2月1日から平成27年4月30日まで)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	358,843	436,713	795,556	—	795,556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	358,843	436,713	795,556	—	795,556
セグメント利益	2,269	104,592	106,862	△66,853	40,008

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(平成28年2月1日から平成28年4月30日まで)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期 損益計算書 計上額 (注)2
	シネマ・アミューズメント事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	370,764	449,711	820,476	—	820,476
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	370,764	449,711	820,476	—	820,476
セグメント利益	7,035	108,769	115,805	△67,604	48,200

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。

2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。